

冬道の交通事故防止のポイント



冬道の安全運転1・2・3運動

1割のスピードダウン

2倍の車間距離

3分早めの出発

冬道の走行時は、積雪、凍結等による滑走事故の多発が懸念されることから、安全な速度、車間距離の保持、早めの出発を実践・習慣化しましょう。

滑走事故防止3原則

- 急** ブレーキをかけない
- 急** ハンドルを切らない
- 急** 加速しない

特に**注意**が必要な道路状況

いずれも凍結しやすいポイントです。危険な場所の手前であらかじめ減速しておくことが大切！

そのためには



ことが重要です



橋



カーブ



トンネル出口

出発前の注意点

- 窓ガラスが凍結したまま出発しない！
- ルーフやヘッドライト、ブレーキランプ、サイドミラーの雪も必ず除去！

この状態で安全運転できますか？



フロントガラスが凍結したまま



走行中にルーフの雪がフロントガラスに落ちてきたら…

バイク・自転車での外出は危険

積雪、凍結時、また降雪が予想される場合は、事故防止のため、バイクや自転車の利用を自粛しましょう。



車道を歩くのは危険

車道は、積雪等により車両が滑走してくるおそれがあり大変危険です。

積雪等で歩道が歩きにくい場合でも、車道を歩くのはやめましょう。

